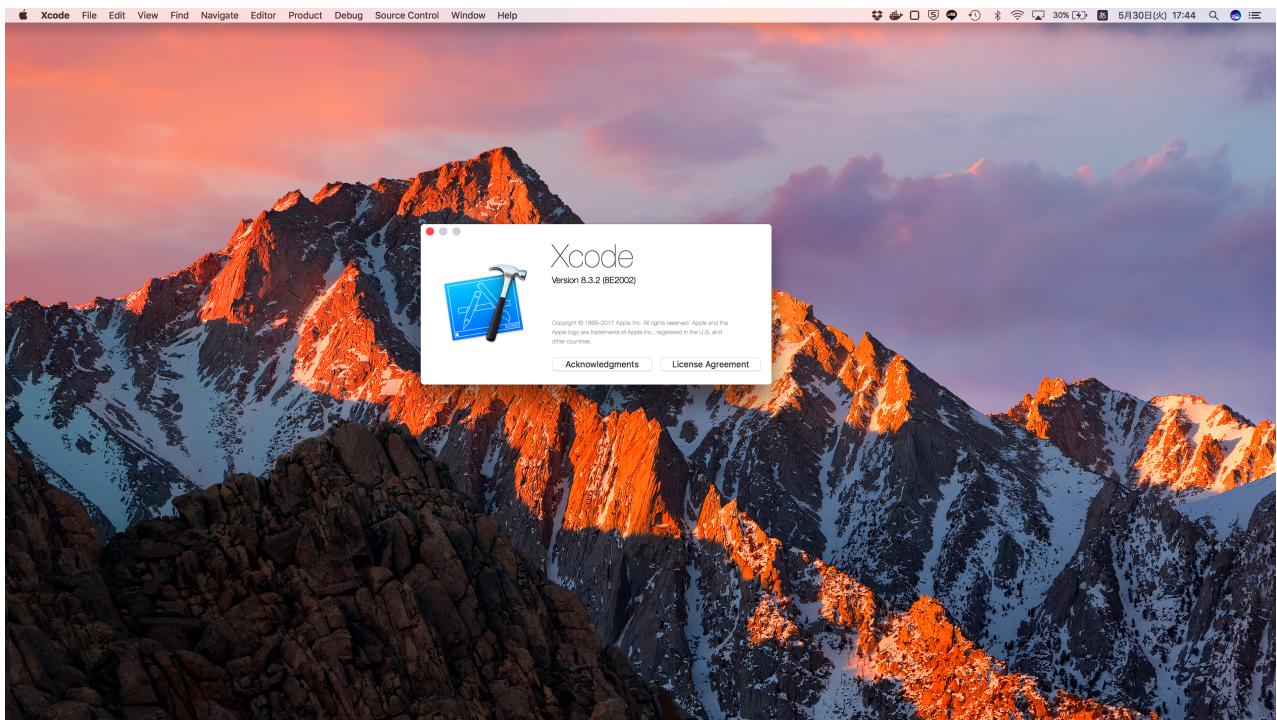


Fintech-FUN iOS勉強会第1回

2017/05/30資料

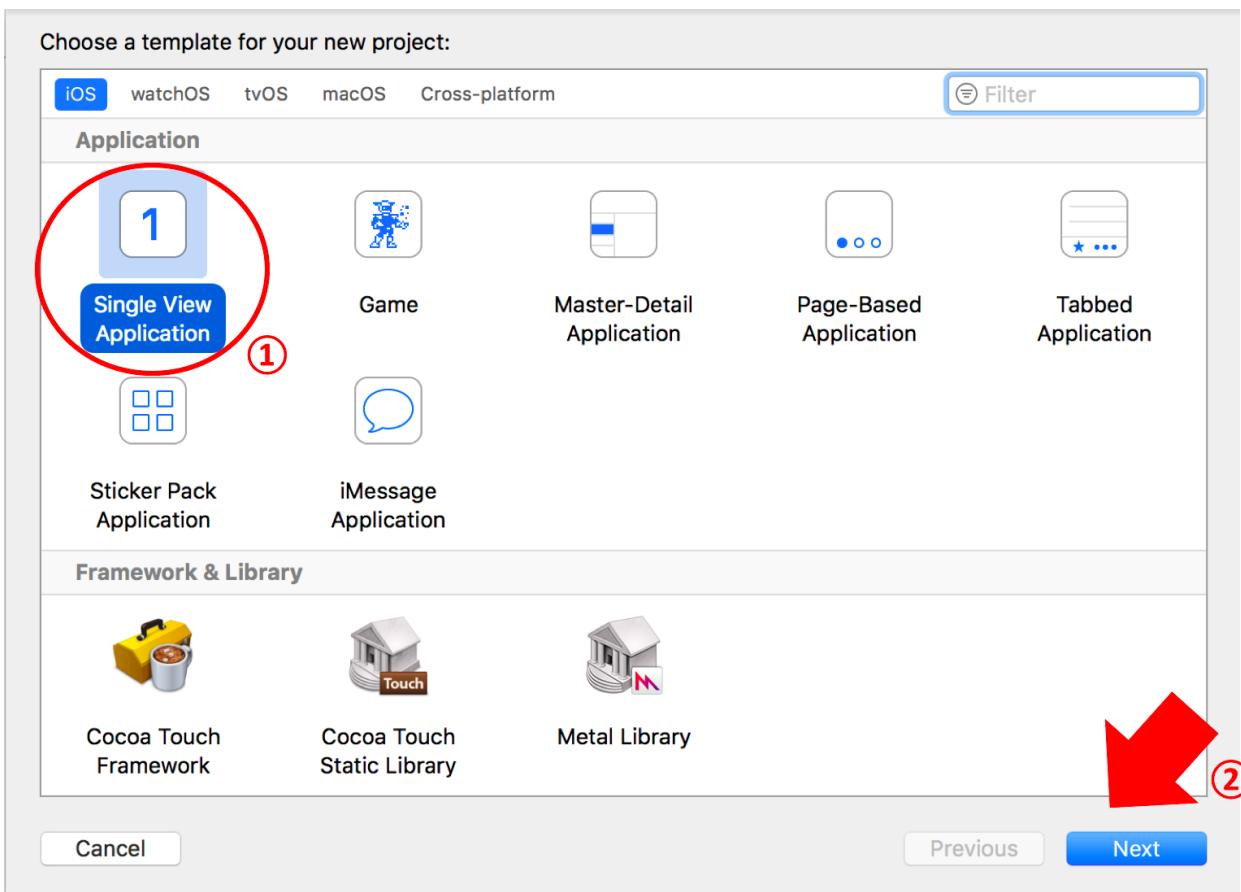
Xcodeの導入

すでにXcodeがインストールされていれば不要 App Storeからダウンロード（時間がかかるかも）上のメニューバーから **Xcode > About Xcode** でXcodeのバージョンを確認(8.X.Xであれば良い)

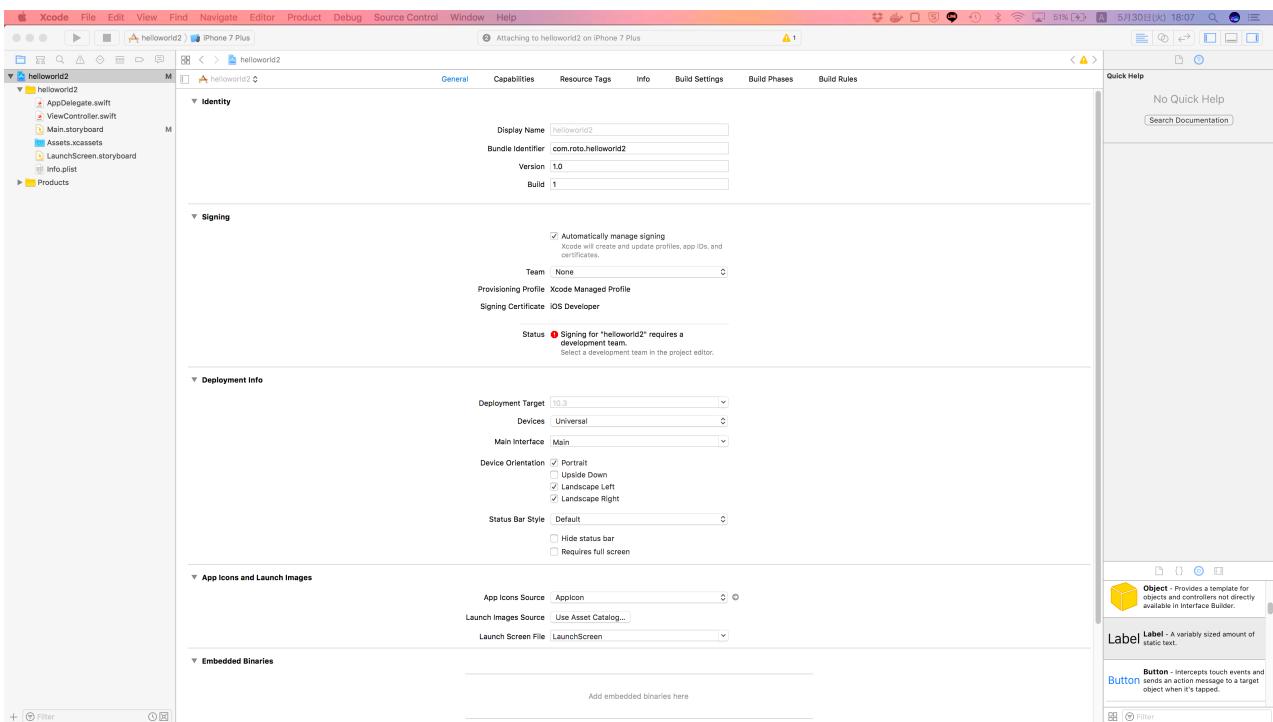


新規プロジェクトの作成

メニューバーから **File > New > Project** 今回は **Single View Application** を選択して,
Next



Product Name を入力して Next 保存するディレクトリを選択して Create

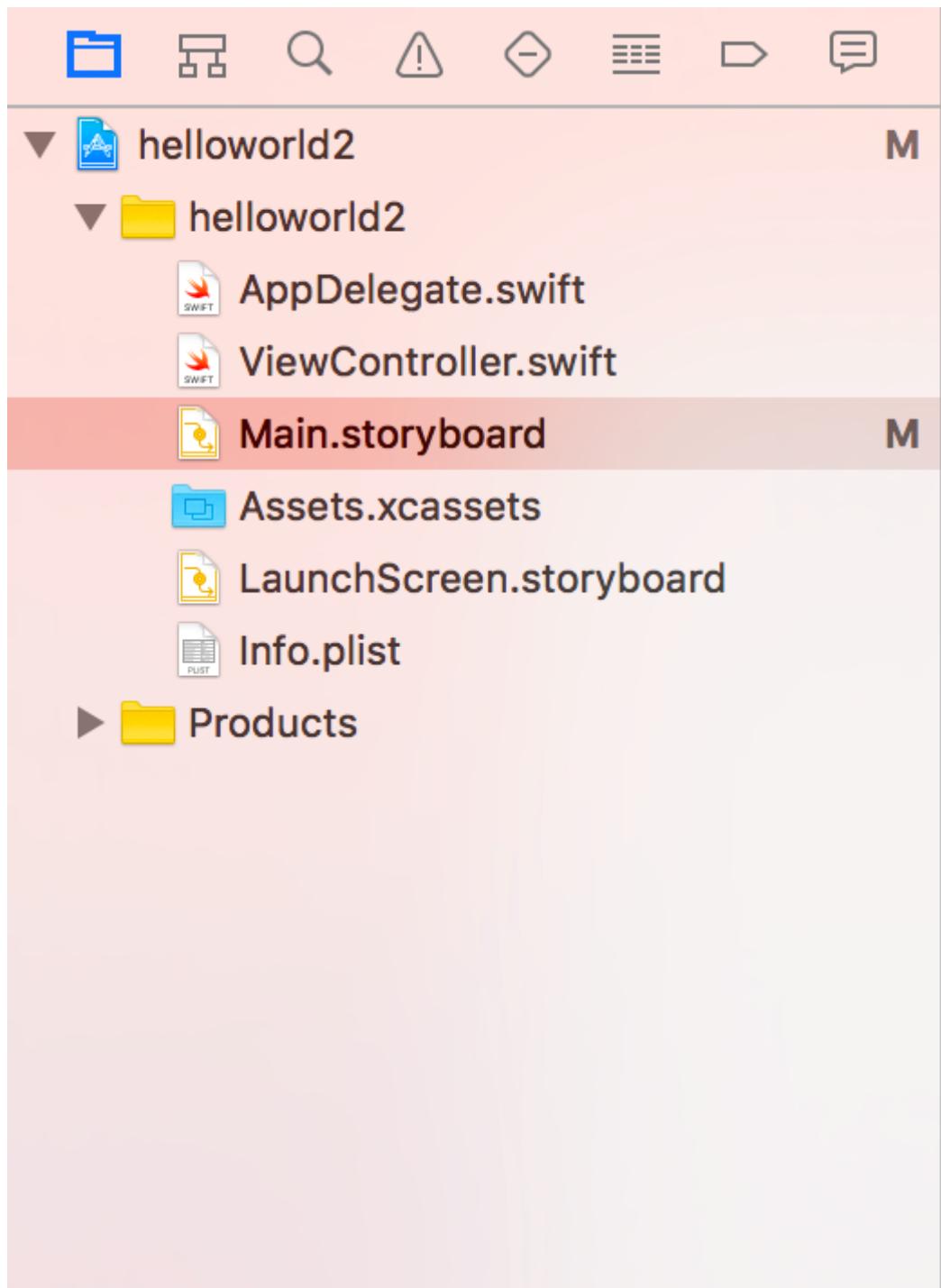


このような画面になればOK

Storyboard

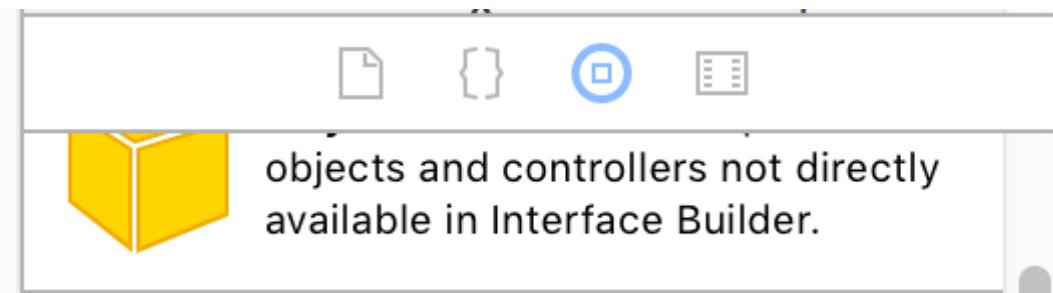
オブジェクトをドラッグ&ドロップで配置する

左側にあるProject Nameなどが並んでいる場所から **Main.storyboard** をクリック



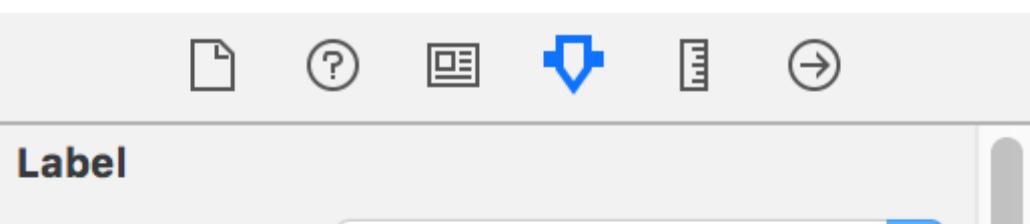
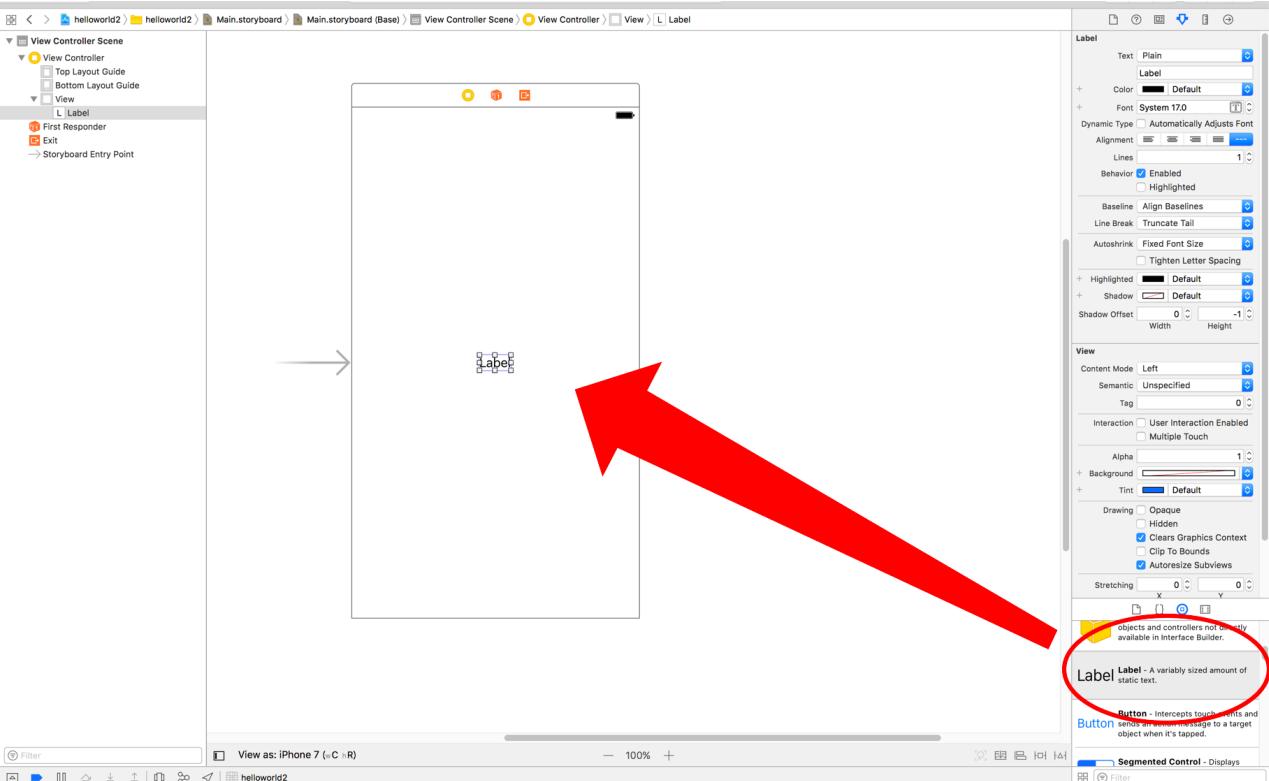
すると、真っ白なView Controllerが出てくる。オブジェクトを追加する際は、以下の手順で操作する

1. 右下にある枠から丸いアイコンを押す
2. オブジェクトライブラリが表示される
3. 追加したいオブジェクトをドラッグして、View Controllerにドロップする
 1. 上の方にある黄色のオブジェクト(View ControllerやStoryboard Referenceなど)はView Controllerの外に配置する
 2. 下の方にある黄色ではないオブジェクト(LabelやButtonなど)はView Controllerの中に配置する
4. 右のほうにある枠を操作することで、配置したオブジェクトに様々な変更(テキスト・色・サイズなど)を加えることができる



Label **Label** - A variably sized amount of static text.

Button **Button** - Intercepts touch events and sends an action message to a target object when it's tapped.



Text Plain 

+ Label

+ Color  Default 

+ Font System 17.0  

Dynamic Type Automatically Adjusts Font

Alignment  

Lines 

Behavior Enabled
 Highlighted

Baseline Align Baselines 

Line Break Truncate Tail 

Autoshrink Fixed Font Size 

Tighten Letter Spacing

+ Highlighted  Default 

+ Shadow  Default 

Shadow Offset  
Width Height

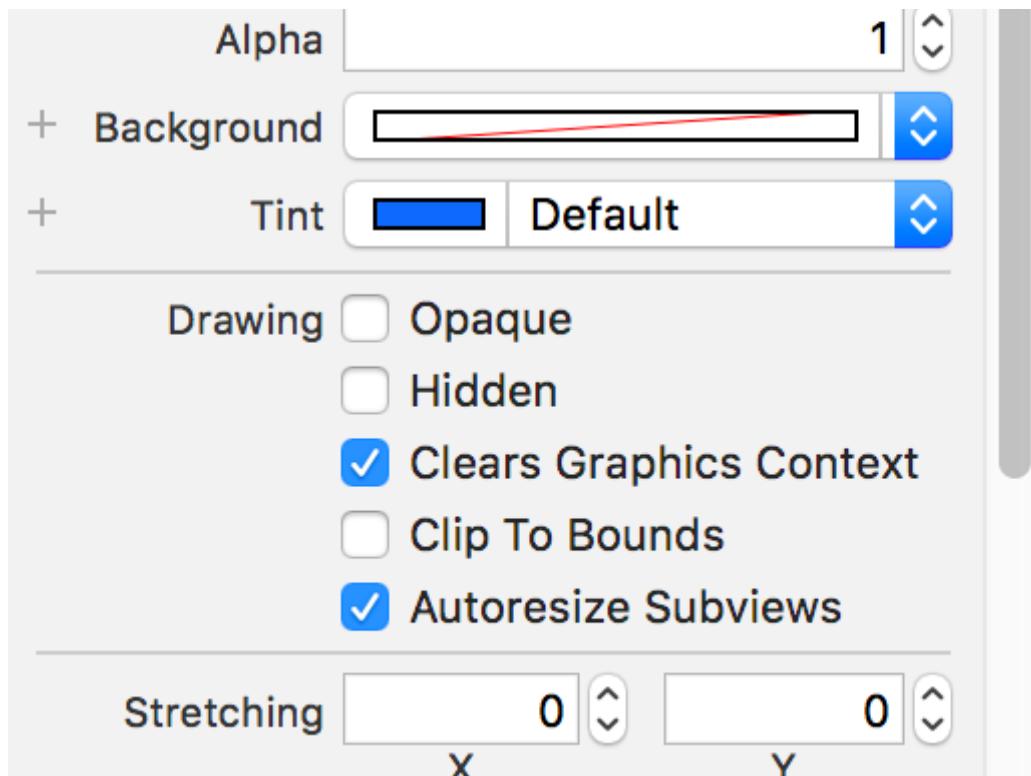
View

Content Mode Left 

Semantic Unspecified 

Tag 

Interaction User Interaction Enabled
 Multiple Touch



Storyboardによる画面遷移

Segue という機能を使って遷移先を決めることができる

1. 新しいView Controllerを配置する
2. この時点で2つのView Controllerが存在するはず、それぞれのView Controllerにボタンを配置して、表示名を変更する。
 1. わかりやすくするために、背景色を変えておくといいかも
3. **Controlキー** を押しながら遷移前の画面に配置したボタンをドラッグして、遷移先の画面にドロップする。
 1. うまくドラッグできてるとき、線が出てくるはず
 2. すると、Action Segueというメニューが表示されるので、Showを選択
 3. 遷移前から遷移先への矢印が表示されれば成功
 4. 同じ要領で画面の行き来ができるようにすると良い

